

第 23 回 維持管理・環境管理専門委員会

第 3 回 H29 年度イベント実行委員会

議事録

- 日時 : 平成 29 年 4 月 25 日 (火) 9:30~11:50
- 場所 : イコス上尾
- 資料
 - ・ 資料-1. 前回の議事録
 - ・ 資料-2. 3 地区合同イベント
 - ・ 資料-3. H29 の春のイベント計画について
 - ・ 資料-4. H29 の秋のイベント計画について
 - ・ 資料-5. H29 の維持管理計画について
 - ・ 資料-6. エコロジカルネットワークの検討方針について
 - ・ 参考資料1. H29 イベント予定とスタッフ応募状況
 - ・ 参考資料2. 今後の予定

【議事結果】

- ① 春の 3 イベントについての詳細・対応事項を決定した。
- ② 秋のイベントについての詳細・対応事項を決定した。計画の概要は前回決定事項に基づく原案どおり、外来種除草と昆虫観察とする。暫定版のチラシを春の 3 イベント時に配布し、告知することとする。また、川島町の和舟・投網関連の団体等の外部への協力依頼を検討する。物品準備などを含む細部は次回検討する。
- ③ H29 の維持管理作業・イベントの詳細・対応事項を決定した。除草とミドリシジミ観察会の告知チラシを春の 3 イベント時に配布することとする。今後、高校生の環境学習や企業の CSR 研修として、維持管理作業へ参加してもらえるよう呼びかけを検討する。
- ④ エコロジカルネットワークについては、勉強会の実施を検討する。実施にあたっては、協議会参加自治体の関係者に緑の基本計画等について説明頂き、太郎右衛門地区との連携の仕方を議論することを目標とする。まずはその内容を確認する。
- ⑤ 関係自治体の積極的な参加を今後も呼びかけていく。また、新たに協力頂ける大学生を探すことを検討する
- ⑥ 上池の枯れたハチク林や下池のゴミが出た箇所に対する、今後の対策や掘削する範囲について検討する必要がある。

【議事内容詳細】

- 前回の議事録と 3 地区合同イベントについて
 - ・ 質疑なし。
- H29 の春のイベント計画について
- ・ 4 月 29 日の輪中ウォーキングについて

- 誘導員について、川島町の対応を事務局で確認しておき、その結果にあわせて協議会側の誘導員配置を調整する。
 - 参加者に簡単なアンケートを実施する。回答方法は、選択肢の欄にシールを貼ってもらう形式とする。
 - 菅間委員は終日参加に変更（当初は 11:30までの予定）。
 - 小川委員は参加に変更（当初は欠席）。
 - ルート途中にあるジャコウアゲハとウマノスズクサの保全地で、パネルを用いて説明を行う。当日、パネルは小川委員が持参し、説明も担当する。
 - 植物の紹介パンフレット（太郎右衛門地区の PR 情報記載）があると良い。次回以降検討する。今回は三ツ又沼ビオトープのパンフレットを配ることとする。
 - 来年度以降は太郎右衛門地区をポイント地点としてもらえるように働きかけたい。
- ・ 5月7日の桶川市ふれあいフェスタについて
 - ゴミの整理回収委員は荒木委員から荒川上流河川事務所の人員へ変更（荒木委員は生物展示も担当しているため）。
 - 小川委員は午後から参加（当初は仮参加）。
 - ・ 6月3日の上尾市環境推進大会について
 - 堂本委員、菅間委員は別件対応のため、参加は適宜。
- H29の秋のイベント計画について
 - ・ 計画の概要是前回決定事項に基づく原案どおり、外来種除草と昆虫観察とする。
 - ・ 実施は午前中とする。
 - ・ 暫定のチラシを春の3イベントで配布する。
 - ・ 芋煮等の飲食物の提供は、衛生上の安全を確保するため今年度は行わないこととする。
 - ・ 川島町に和舟と投網関連の団体があり、協力を依頼できると良い。
 - ・ 前年度同様、埼玉県にも協力を依頼できると良い（前年度は環境科学国際センターの金澤さんにして頂いた）。
 - ・ 可能であれば魚類と併せて水草の展示もする。
 - ・ 昆虫の標本準備は荒木委員ではなく長畑委員に修正。
 - ・ 物品準備などを含む細部は次回検討する。
 - H29の維持管理計画について
 - ・ 5月18日（木）の植生管理について
 - 委員へのはがきの日付と曜日に一部誤りがあるので修正をする。
正：5月18日（木）、予備5月25日（木） ← 誤：5月17日（水）、予備5月25日（水）
 - 実施場所は、ハリエンジュが繁茂してきていることから、モトクロス場跡地 A とする。
 - 時間は、9:00～11:30とする。
 - 荒木委員が参加に変更（当初は欠席）。

- ・ 6月25日（日）の除草・ミドリシジミ観察について
 - チラシを春の3イベントで配布する。
 - ミドリシジミの説明は、昨年は長畠委員が行っていた。今年もお願い出来るか4月29日のイベント時に確認する。
 - 4月8日の3地区合同イベントでは、JCOMさんに熱心に取材して頂いたことから、再度取材依頼をする。
 - 交通教育センターレインボーで安全運転研修を実施する企業に、CSR研修としての維持管理作業への参加を売り込むと良い。
 - 高校生に環境学習として参加してもらうため、原田先生（埼玉県立総合教育センター江南支所）に相談できると良い。
 - 2月頃実施予定の維持管理区間選定の巡視ルートは、実施直前まで議論し決定する。
- エコロジカルネットワークの検討方針について
- ・ エコロジカルネットワークの取り組みを進めるには周辺地域を巻き込んで行く必要があり、そのためには各自治体の計画などを確認しておく必要がある。
- ・ 桶川市、川島町、上尾市等関係自治体の関係者を招き、勉強会を実施できれば良い。具体的には、各市の緑の基本計画と、その計画の中で荒川太郎右衛門地区の位置付けを説明頂き、連携の仕方について議論する。まずはその内容を確認する。
- その他
- ・ これまで協力頂いた浅枝先生研究室の学生さんの参加が難しくなっている（就活・研究のため）。浅枝先生以外の研究室の学生さんにも協力を依頼できると良い。
- ・ 埼玉県河川砂防課や桶川市、川島町、上尾市の関係自治体の積極的な参加をお願いしたい。
- ・ 上池でハチクが枯れていた（マダケは枯れていない）。河畔林へ転換する良い機会なので、枯れたハチク林の方向性を検討していく必要がある。
- ・ 下池の整備地のゴミが出て掘削を止めた場所において、溜まった水に発生した藻や残存するゴミにより景観が損なわれている。今後の対策や掘削する範囲について検討が必要である。
- 次回の維持管理・環境管理専門委員会、イベント実行委員会について
- ・ 次回も両委員会の合同開催とする。
- ・ 次回日程は、6月8日（木）午前中に開催する。

以上